

第2号様式

誓約書

私は、柏市チャレンジ支援補助金の申請をするに当たり、下記の内容について、誓約します。誓約した内容と事実が相違することが判明した場合には、補助金の交付を受けられないことになっても異議はありません。また、これにより生じた損害については、当方が一切の責任を負うものとします。

記

- (1) 別途定める申請要件を満たしています。また、申請内容に虚偽はありません。
- (2) 柏市チャレンジ支援補助金の交付を申請した事業を行う者（法人その他の団体にあつては、その役員等（業務を執行する社員、取締役、執行役若しくはこれらに準ずる者、相談役、顧問その他の実質的に当該団体の経営に関与している者又は当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者をいう。))が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員（以下この号において「暴力団員」という。）又は同条第2号に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者として千葉県警察本部長が認める者に該当せず、将来においても該当しないことを誓約します。
- (3) 前号に該当しないこと及び本申請に基づき証明すべき事実を確認するため、柏市が関係部署、千葉県又は千葉県警察本部に照会することについて承諾します。
- (4) 柏市から申請の内容について検査・報告の求めがあつた場合は、これに応じます。
- (5) 対象要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、本補助金を返還することに応じます。
- (6) 誓約した内容と事実が相違することが判明した場合には、本補助金の交付を受けられないことになっても異議はありません。また、これにより生じた損害については、当方が一切の責任を負うものとします。

以上

令和 年 月 日

柏市長 太田和美 あて

所在地

申請事業者 名称

氏名

印